

AXIS XC1311 Explosion-Protected Horn Speaker

Class/Division 1およびZone 1認証済みネットワークホーンスピーカー

危険区域 (Class I Div 1、Zone 1 IIC) 向けに世界的に認定されたこのオールインワン型ネットワークホーンスピーカーにより、ライブ、スケジュール、イベントトリガーの音声メッセージを再生することができます。例には、リアルタイムの悪天候アラートや、分析機能を搭載したカメラが保護具の未着用を検知した場合に、保護具の着用を促す録音済みのリマインダーなどがあります。さらに、ノイズの多い環境でも、ホーンと内蔵のデジタル信号処理によりメッセージが大きい音量でクリアに伝わります。PoEは、電源と接続の両方に1本のケーブルを使用するため、設置が簡単です。さらに、AXIS Audio Manager Edgeがプリインストールされているため、システムの健全性の監視、コンテンツの設定と優先順位付け、ゾーンとユーザー権限の設定をリモートで行うことができます。

- > オールインワン型のスタンドアロン装置
- > 標準ネットワークへの接続
- > 危険エリアでの使用向けに世界各国で認定を取得
- > 設置、設定、使用が容易
- > 優れた柔軟性、スケーラブル、高い費用対効果



AXIS XC1311 Explosion-Protected Horn Speaker

音声ハードウェア	
エンクロージャー	2.5インチのブロードバンドダイナミックコーンスピーカージャーを備えた単方向筐体
最大音圧レベル	>110 dB (距離 1 m)
周波数応答	280 Hz~12.5 kHz
カバー範囲パターン	水平70°、垂直100° (2 kHz時)
音声入力/出力	内蔵スピーカー
アンプの説明	内蔵7WクラスDアンプ
デジタル信号処理	内蔵および事前設定済み
音声管理	
AXIS Audio Manager Edge	内蔵機能: -最大200台のスピーカーを20のゾーンに分割できるゾーン管理。 -音楽およびライブ/事前録音されたアナウンスのコンテンツ管理。 -コンテンツをいつ、どこで再生するかを決定するスケジューリング。 -緊急メッセージがスケジュールに割り込むようにするコンテンツの優先順位付け。 -システムエラーのリモート検知のための健全性監視。 -どの機能にどのユーザーがアクセスできるかを制御するユーザー管理。 詳細については、 axis.com/products/axis-audio-manager-edge/support のデータシートを参照してください
AXIS Audio Manager Pro	より大規模で高度なシステム向け。別売り。 仕様については、 axis.com/products/axis-audio-manager-pro/support のデータシートを参照してください
AXIS Audio Manager Center	AXIS Audio Manager Centerは、リモートアクセスでマルチサイトシステムを管理できるクラウドサービスです。 仕様については、 axis.com/products/axis-audio-manager-center/support のデータシートを参照してください
音声ソフトウェア	
音声ストリーミング	単方向
音声エンコーディング	AAC LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Axis μ -law 16 kHz、WAV MP3 (64 kbps~320 kbps、モノラル/ステレオ) 固定/可変ビットレート サンプリングレート 8 kHz~48 kHz
システムインテグレーション	
アプリケーションプログラミングインターフェース	VAPIX®など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI、ワンクリッククラウド接続、AXIS Camera Application Platform (ACAP)。
ビデオ管理システム	AXIS Companion、AXIS Camera Station、Axisアプリケーション開発パートナー製のビデオ管理ソフトウェア (axis.com/vms で入手可能) に対応
大量通知統合通信	Singlewire InformaCast®、Intrado Revolution、Lynx、Alertus 検証済みの互換性: SIPクライアント: 2N、Yealink、Cisco、Liphone、Grandstream PBX/SIPサーバー: Cisco Call Manager、Cisco BroadWorks、Avaya、Asterix、Grandstream クラウドサービスプロバイダー: Webex、Zoom
SIP	サポートされているSIPの機能: セカンダリSIPサーバー、IPv6、SRTP、SIPS、SIP TLS、DTMF (RFC2976およびRFC2833)、NAT (ICE、STUN、TURN) RFC 3261: INVITE、CANCEL、BYE、REGISTER、OPTIONS、INFO DTMF (RFC 4733/RFC 2833)

イベント条件	音声: 音声クリップ再生、音声検知、スピーカーテスト結果コール: 状態、状態変化 装置ステータス: IPアドレスのブロック/削除、ライブストリームアクティブ、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、システムの準備完了 エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検知 I/O: デジタル入力、手動トリガー、仮想入力 MQTT: サブスクライブ スケジュール、繰り返し: スケジュール
--------	--

イベントアクション	音声: 自動スピーカーテストの実行 音声クリップ: 再生、停止 I/O: I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間はI/Oを切り替え LED: ステータスLEDが点滅、ルールがアクティブな間にステータスLEDが点滅 ライトとサイレン: ライトプロファイルの実行、ルールがアクティブな間にライトプロファイルを実行、アクティビティの停止 MQTT: パブリッシュ 通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール 録画: 音声を記録、ルールがアクティブな間は音声を記録 セキュリティ: 設定の消去 SNMPトラップ: 送信、ルールがアクティブの間送信
-----------	--

設置支援機能内蔵	テストトーンの検証と識別
----------	--------------

機能モニタリング	自動スピーカーテスト (内蔵マイクروفフォンでの試験)
----------	------------------------------

認証規格	
サプライチェーン	TAA準拠

EMC	EN 55035、EN 55032 Class A、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2 米国: FCC Part 15 Subpart B Class A
-----	--

安全性	CAN/CSA C22.2 No. 62368-1 ed. 3、IEC/EN/UL 62368-1 ed. 3
-----	---

環境	IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP66/IP67、NEMA 250 Type 4X
----	--

ネットワーク	NIST SP500-267
--------	----------------

爆発	CSA C22.2 No. 60079-0、CSA C22.2 No. 60079-1、CSA C22.2 No. 60079-31、IEC/EN 60079-0、IEC/EN 60079-1、IEC/EN 60079-31、UL1203、UL 60079-0、UL 60079-1、UL 60079-31
----	---

認証	ATEX II 2 G Ex db IIC T5 Gb II 2 D Ex tb IIIC T91° C Db 認定: UL: 24 ATEX 3177X IECEx Ex db IIC T5 Gb Ex tb IIIC T91° C Db 認定: UL: 24.0006X cULus Class I Div 1 Groups A、B、C、D T5 Class I Zone 1 AEx db IIC T5 Gb Zone 21 AEx tb IIIC T91° C Db 認定: E538733
----	---

ネットワーク	
ネットワークプロトコル	IPv4/v6+HTTP、HTTPS、SSL/TLS、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、Bonjour、UPnP™、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS、DynDNS、NTP、RTSP、RTP、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCP、ARP、SOCKS、SSH、NTCIP、SIP

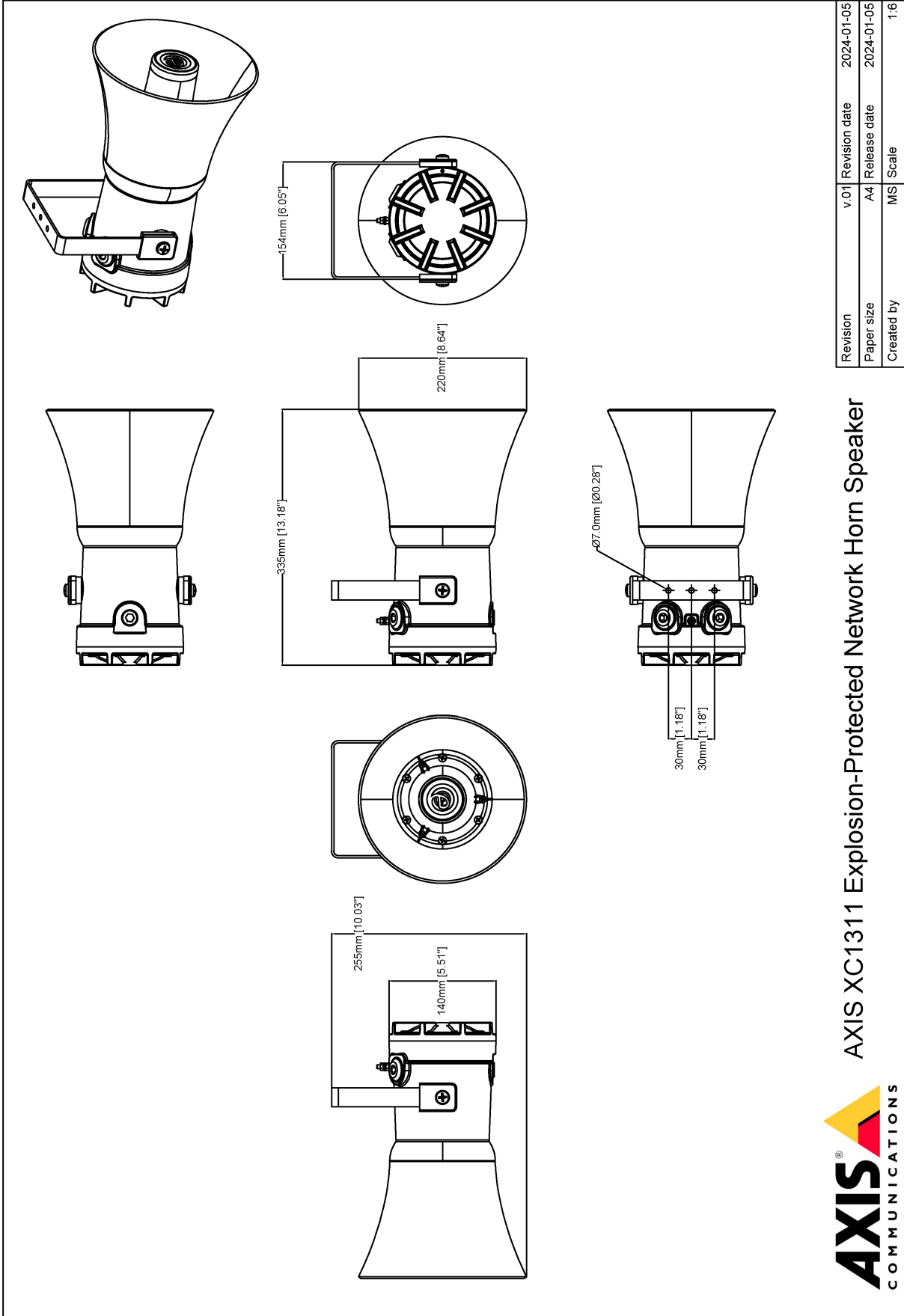
サイバーセキュリティ	
エッジセキュリティ	ソフトウェア: 署名付きファームウェア、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護 ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム セキュアエレメント (CC EAL 6+)、Axis装置ID、セキュアキーストア、セキュアブート

ネットワークセキュリティ	IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS、TLS v1.2/v1.3、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール
ドキュメント	<i>AXIS OS強化ガイド</i> <i>Axis脆弱性管理ポリシー</i> <i>Axisセキュリティ開発モデル</i> AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM) ドキュメントをダウンロードするには、 axis.com/support/cybersecurity/resources にアクセスしてください。 Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、 axis.com/cybersecurity にアクセスしてください
システムオンチップ (SoC)	
モデル	NXP i.MX 8M Nano
メモリー	1024 MB RAM、1024 MBフラッシュ
一般	
ケーシング	IP66、IP67およびNEMA 4X各規格準拠 耐衝撃性アルミニウム カラー: RAL 3000 M20ケーブル側エントリ (×2) 1/2インチNPTケーブル側エントリ (×1)
電力	Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at Type 1 Class 3 通常7 W、最大12.95 W
コネクタ	ネットワーク: RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE
信頼性	24時間365日の常時動作向けに設計。
動作条件	温度: -40° C~60° C 湿度: 10~100% RH (結露可)
保管条件	温度: -40° C~65° C 湿度: 5~95% RH (結露不可)

寸法	製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。
重量	4220 g
パッケージ内容	ホーンスピーカー、インストールガイド、ターミナルブロックコネクタ、リングターミナル、所有者認証キー
オプションアクセサリ	Pole Mount ExCam XF、Pole Mount ExCam XPT その他のアクセサリについては、 axis.com/products/axis-xc1311#accessories を参照してください。
言語	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語
保証	5年保証、 axis.com/warranty を参照
製品番号	axis.com/products/axis-xc1311#part-numbers で入手可能
サステナビリティ	
物質管理	PVCフリー RoHS、EU RoHS指令2011/65/EU/およびEN 63000:2018に準拠 REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UIDについては、 echa.europa.eu を参照
素材	OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み Axisの持続可能性の詳細については、 axis.com/about-axis/sustainability にアクセスしてください。
環境責任	axis.com/environmental-responsibility Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については unglobalcompact.org を参照)

a. 音声同期はIPv4にのみ対応。

寸法図面



Revision	v.01	Revision date	2024-01-05
Paper size	A4	Release date	2024-01-05
Created by	MS	Scale	1:6

AXIS COMMUNICATIONS
 www.axis.com

AXIS XC1311 Explosion-Protected Network Horn Speaker

注目の機能

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、**セキュアブート**は、装置が**署名付きOS**でのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSにより、装置は新しい装置ソフトウェアをインストールする前に検証することもできます。また、**セキュアキーストア**は、安全な通信で使用する暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど) を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

Axis Edge Vaultの詳細については、[axis.com/solutions/edge-vault](https://www.axis.com/solutions/edge-vault)にアクセスしてください。

AXIS Audio Manager Edge

AXIS Audio Manager Edgeは、Axisネットワークスピーカーに組み込まれているソフトウェア管理システムです。これにより、ローカルサイトの音声システムを管理および制御することができます。AXIS Audio Manager Edgeは、比較的単純なニーズを持つ小規模から中規模のサイトに適しています。

IP66/IP67

IP保護等級 (侵入保護または国際保護) は2桁のコードで定義され、1桁目は固形異物の侵入に対する保

護レベルであり、2桁目は水の侵入に対する保護レベルを示しています。

IP66 – 製品は防塵構造で、強力なジェット噴流により製品が損傷することはありません。

IP67 – 製品は防塵構造であり、連続的な水没により製品が損傷することはありません。

NEMA 4X

NEMA 4XはIP56に相当し、固体異物の侵入、飛沫またはホースによる水の浸入、氷の形成、腐食からエンクロージャ内部の機器を保護する程度を示します。

VAPIX

VAPIXは登録商標であり、当社独自のオープンアプリケーションプログラミングインターフェース (API) です。これにより、当社の製品をさまざまなソリューションやプラットフォームに統合することができます。

SIP

セッション開始プロトコル (SIP) は、異なる当事者間でマルチメディアセッションを開始、維持、終了するプロトコルです。通常、これらのセッションは音声から成りますが、ビデオから成ることもあります。SIPの最も一般的なアプリケーションには、IPネットワークを介した音声およびビデオ呼び出し用のインターネット電話やインスタントメッセージングが含まれます。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。